

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	②	利用者が地域とつながりながら暮し続けられるよう、事業所自体が地域の一員として今まで以上に日常的に交流ができる様にすることが課題である。	周辺地域の情報を回覧や自治会を通じて収集しながら、地域福祉の構築を図る。介護分野での情報交換の場を設ける為に、他施設との交流を行う。	自治会の定期的な参加。自治会が取り組んでいる活動の積極的参加。(資源回収など。)近隣施設とイベントを通じて交流を図る。	随時
2	⑪	職員が責任とやりがいをもてるような取り組みや、働きやすい職場環境を作っていくことが課題である。	職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、やりがいなど各自が向上心を持って働けるように職場環境の改善を行う。	施設長も職員と同等の勤務を行い意見交換を図る。一人一人、何がしたいのかを話し合う時間を増やし、適材適所で職員が目標を持って勤務できるように支援する。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。